



2025年3月25日

日本鉄道労働組合連合会

第83回JR連合国会議員懇談会

JR二島貨物・整備新幹線に係る課題を共有



JR連合は2月27日、第83回国會議員懇談会を開催し、榎葉賀津也会長（参議院議員）をはじめとする国會議員懇談会の所属議員・秘書、各単組の代表者らが出席し、当面する各種課題の解決に向けて意思統一を図った。

議員懇を代表して榎葉会長は、JR各労使の春闘交渉に触れ、暮らしの底上げを図る必要性を強調するとともに、議員懇で選挙番となる候補者の第27回参院選全員当選に向けた連携を要請した。続いてJR連合の荻山市朗会長は、JR各社で発生した不安全事故に触れ、改めて安全問題にしっかりと向き合っていく決意を述べるとともに、春闘を通じた組織強化・拡大にも強く取り組んでいくと挨拶した。

事務局からはこの間の経過報告のほか、主な課題として、①JR二島・貨物会社の経営自立に係る課題、②北陸新幹線等の整備新幹線計画推進に係る課題、③労働基準関係法制の見直しに係る課題について共有。とりわけJR二島・貨物会社の経営自立に係る課題の解決に向け、具体的に実態ヒアリング等を実施していくことを確認した。

議員側から北陸新幹線の敦賀以西ルート問題について質問があり、丁寧な地元説明のうえに既定の京都ルートの早期着工を求めるJR連合方針を確認したほか、貨物鉄道へのモーダルシフト推進にあたって安全保障の観点等も盛り込むべき、との意見も出された。

